

日本共産党 青森市政だより

発行 日本共産党青森市議団
〒030-0822 青森市中央1-22-5 市議会日本共産党控室

連絡先

市議会日本共産党控室 ☎ 017-734-1111
(内線) 6017
直通・FAX 兼用 ☎ 017-722-8904
メールアドレス kyousant@grace.ocn.ne.jp
日本共産党東青地区委員会 ☎ 017-777-7241

ご意見・ご相談をお気軽にお寄せ下さい。

議会報告



タチアオイ

アウガ修繕積立金

2億円転用条例案、廃案



アウガ支援条例案、上程を否決

鹿内市長は、6月27日、議員説明会を開き、アウガを運営する青森駅前再開発ビル（株）の2015年度決算が23億円を超える債務超過に陥り、当期純損益が約27億円の赤字になったことを明らかにしました。あわせて、アウガの修繕積立金約4億円のうち2億円を取り崩し、アウガを支援する条例案を開会中の6月議会に追加提案するつもりでした。

ビル会社の決算は、2年連続赤字のため、会社法で定められている「減損処理」（土地、建物などの固定資産を時価で評価し直す）を適用した結果、23億8530万7千円の債務超過（資産を全て売り払っても借金を返済できない状態）になりました。

説明会で鹿内市長は取り崩す2億円の積算根拠について、「店舗共有者から提案されたもので、市として精査してない」とし、さらに会社をどうするか明言を避け

臨時議会でも否決

7月5日開かれた臨時議会でも、藤原浩平団長は質疑に立ち、修繕積立金からの取り崩し額が2億円から、二転三転して1億円足らずになったことで、どのように会社を整理しようとしているのか。アウガに多額の債権を抱えている金融機関との協議の見通し、公共化ができるのか等についてただしました。

これに対して、鹿内市長は、「当初の2億円について議会の賛同を得られなかったことから、議会が賛成できると考えた約1億円を提案した。地権者との間で地代の引き下げの協議が始まったこと、経費削減に努めたが

7月5日開かれた臨時議会でも、藤原浩平団長は「修繕積立金4億円の約半分は、市が負担金として公金を投入したもので、それを取り崩し、別な目的に使うとすれば、当然その理由、使い道がしっかりと説明されなければならぬ」と、それがなかったこと。アウガを今後どうしていくのかについて、その道筋も曖昧なままでは審議できないし賛成もできない。

市長は7月5日に臨時議会を招集したが、一度廃案になった条例案を再提案することに疑問を感じたし、再提案の内容について、各派代表者会議で、取り崩す金額を1億5千万円としたが、折り合いがつかず、さらに約1億円に修正して提案するとした。提案理由と内容に一貫性がなく反対した」と語りました。

臨時議会でも否決

転用額1億円に変更案

うにし、ビル会社支援のため、修繕積立金から2億円を取り崩す決議に市が賛成するとしていました。

翌28日開かれた各派代表者会議で市長は、会社のあり方について「いずれ会社を整理する」との考えを初めて明らかにしましたが、法的整理の方法や、時期について「関係者と協議中」として示

しませんでした。十分な説明もないままに最終日、本会議が開催されましたが、ビル会社の修繕積立金から2億円を取り崩す支援条例案について、議事日程に追加を全会一致で否決、廃案にして閉会し、同条例案審議のための会期延長もなくなりました。

新庁舎駐車場

立体↓平面へ変更予定

市は5月2日に発表した、「新生アウガを目指して」(案)の中で、市の厳しい財政状況とアウガ再生に向けた今後の財政負担を踏まえ、新庁舎の駐車場を、当初計画されていた立体駐車場ではなく、平面駐車場として整備する方針を示しました。

市は駐車場の仕様変更により、約9億円の事業費が削減されるとしています。しかし立体駐車場の整備は、一般車と公用車の必要な駐車台数を確保するために計画されたものです。

将来さらに財政負担が

災害時の対応も問題

一般質問において、山脇さとし市議は「平面での整備計画では、公用車の多くが柳川庁舎に駐車することになる。防災拠点である新庁舎には、平面駐車場だと立体駐車場と整備する場合の3分の1しか公用車がないことになり、災害時にしつかりとした対応をすることができない」と指摘。

さらに山脇市議は市の事業費削減見込み額の試算について「市は、9億6千万円の財源が生み出されるというっているが、平面で整備した場合にかかる除排雪の費用や、柳川庁舎の使用期間が過ぎた後に公用車の駐車場所

を確保するための費用も試算されていない。さらには立体駐車場ですでに進められている設計が変更となることでも、設計会社に支払う費用が発生する。平面で整備すれば結果的に将来さらなる財政負担が生まれる可能性が高い」と指摘した上で「そもそも様々な議論を経て、防災の面、市民の利便性の面などから立体駐車場として整備すると決定したのに、安易に計画変更することは市民の理解を得られない」と述べ、当初の基本計画通りに、新庁舎建て替えを進めるよう強く求めました。

市民病院初診料 1620円 ↓ 5400円 に引き上げ

医療に格差を持ち込むな!!

青森市民病院は、紹介 円徴収されていきました 彦事務局長は「初診患者 数が減少することが見込まれるものの、紹介状を持参しない患者数も減少することが想定される。当院は、紹介状中心の病院として本来の役割である高度で専門的な医療に専念できる環境づくりが推進される」と答弁しました。

村川市議は「結局は、お金を払えば受診できる、ということなのか」と再度質問。市民病院事務局長は「その通りです」と答弁しました。



市民病院

村川みどり市議は、一般質問で、今回の引き上げによる影響について質問しました。

市民病院 院安保明

共↓共産党、自清↓自民清風会、新政↓新政無所属の会、社↓社民党、市ク↓市民クラブ、公↓公明党、無↓無所属

(○↓賛成、×↓反対、△↓一部賛成)

会派の態度

議案・意見書

青森市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について					共
可決	×	○	○	○	自清
可決	×	○	○	○	新政
可決	×	○	○	×	社
可決	△	○	○	○	市ク
可決	×	×	○	○	公
可決	×	○	○	○	無

青森市病院料金及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について					共
可決	×	○	○	○	自清
可決	×	○	○	○	新政
可決	×	○	○	×	社
可決	△	○	○	○	市ク
可決	×	×	○	○	公
可決	×	○	○	○	無

安心・安全の医療・介護を求める意見書					共
採択	○	○	○	○	自清
採択	○	○	○	○	新政
採択	○	○	○	×	社
採択	△	○	○	○	市ク
採択	×	×	○	○	公
採択	×	○	○	○	無

治安維持法犠牲者に対する国家賠償法の制定を求める意見書					共
不採択	○	×	○	○	自清
不採択	○	△	○	○	新政
不採択	○	○	○	×	社
不採択	△	○	○	○	市ク
不採択	×	×	○	○	公
不採択	×	○	○	○	無

アウガ支援のため、修繕積立金を取り崩すことに、青森市が賛成する条例の制定					共
否決	×	○	○	○	自清
否決	×	△	○	○	新政
否決	○	○	○	×	社
否決	△	○	○	○	市ク
否決	×	×	○	○	公
否決	×	○	○	○	無